第69号

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域　14　号）

2022年 2月10日発行

兵庫のり研究所

海域全般に、珪藻が依然として確認されており、発生量はやや多い状況でした。満潮時での調査ということもあり、窒素は明石海峡部で２～３μg-at／Ｌ台、明石海峡部からの海水の影響が見られる林崎漁場沖筋で１μg-at／Ｌ前後、林崎漁場から魚住漁場にかけての地先で１～２μg-at／Ｌ台、陸水等の影響が見られた地点を除き、二見漁場以西で１μg-at／Ｌ以下の値でした。

（水温）漁場内平均8.5℃。昨年比1.1℃、平年比0.4℃低い。**（塩分）**平均31.69psu。前回（31.73）より0.04psu 低い。
（栄養塩、珪藻他）珪藻はリゾソレニア、レプトシリンダラス、スケレトネマ等が確認されたが、前回(2/3)調査と比較して、発生量はやや減少していた。各海域毎の海水１mLあたりの細胞数は、明石海峡部～林崎漁場沖筋で40～80細胞、林崎～魚住地先漁場で100～150細胞、二見漁場以西で250～450細胞であった。
加古川河口(調査地点⑦)では、陸水により窒素の値が高くなっていた。また、二見漁場西地(調査地点⑤)では、アンモニア態窒素の値が特異的に高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水　温	9.5	8.5	8.9	9.6
窒　素	1.1	1.1	2.6	2.3
リ　ン	0.33	0.22	0.32	0.41
	(2/3)			(2/10)

※窒素の平均は高砂を除く

※窒素の値は調査地点⑤と⑦を除く

西播地先

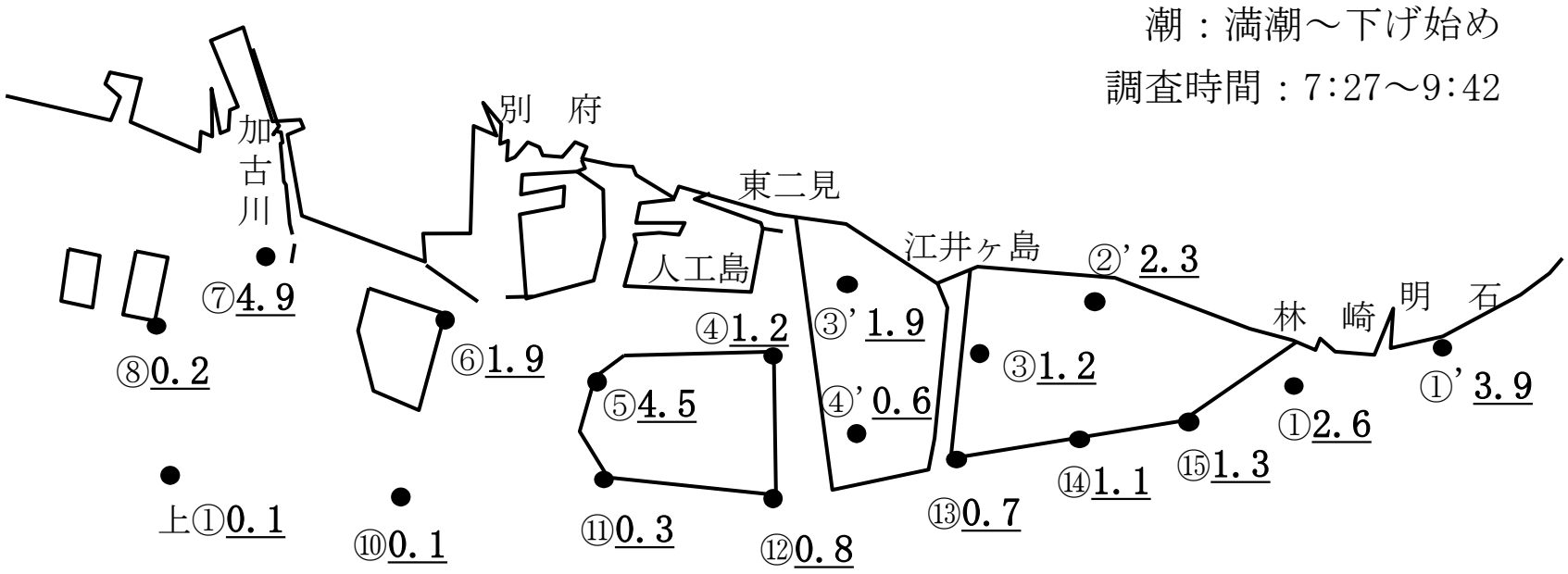
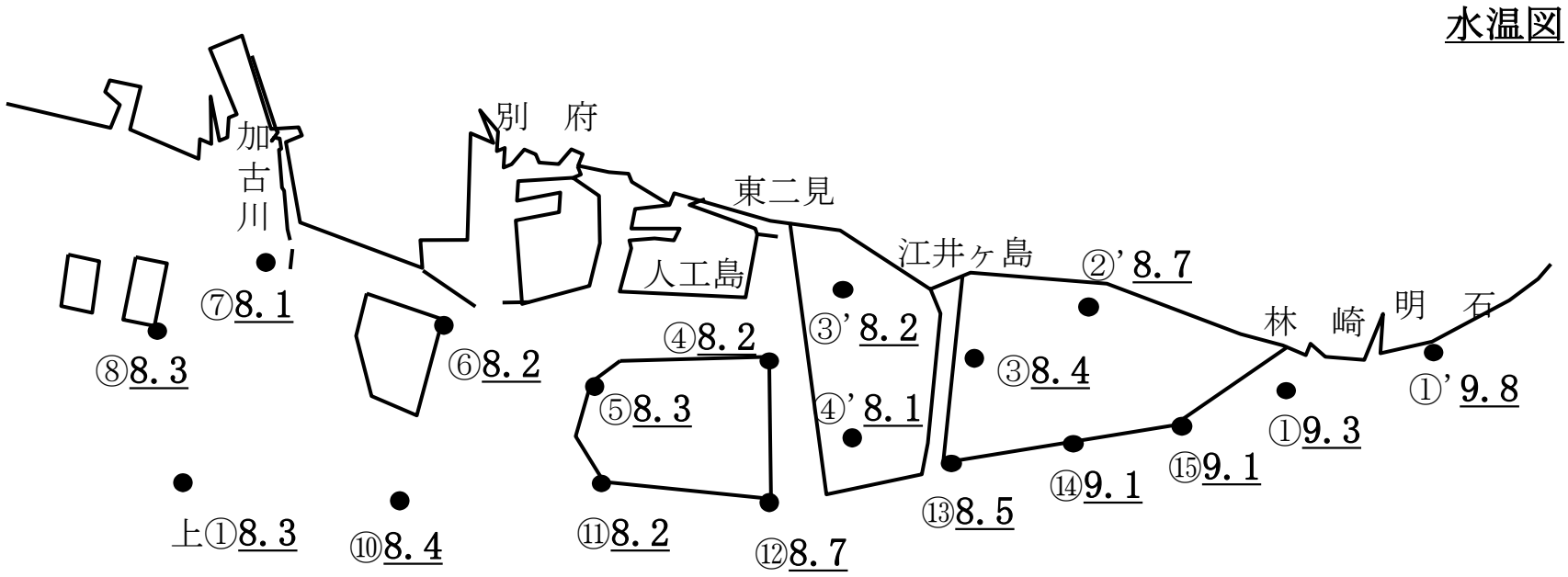
伊保 地	水温	8.1℃	伊保 沖	水温	8.1℃
	窒素	0.2		窒素	0.1
	リン	0.19		リン	0.16
白浜 地	水温	8.3℃	白浜 沖	水温	8.2℃
	窒素	0.1		窒素	0.1
	リン	0.16		リン	0.16

2022年 2月10日調査

栄養塩（窒素）図

潮：満潮～下げ始め

調査時間：7:27～9:42



水温図